

ソーラーパワーステーション 和歌山

Solar Power Station WAKAYAMA

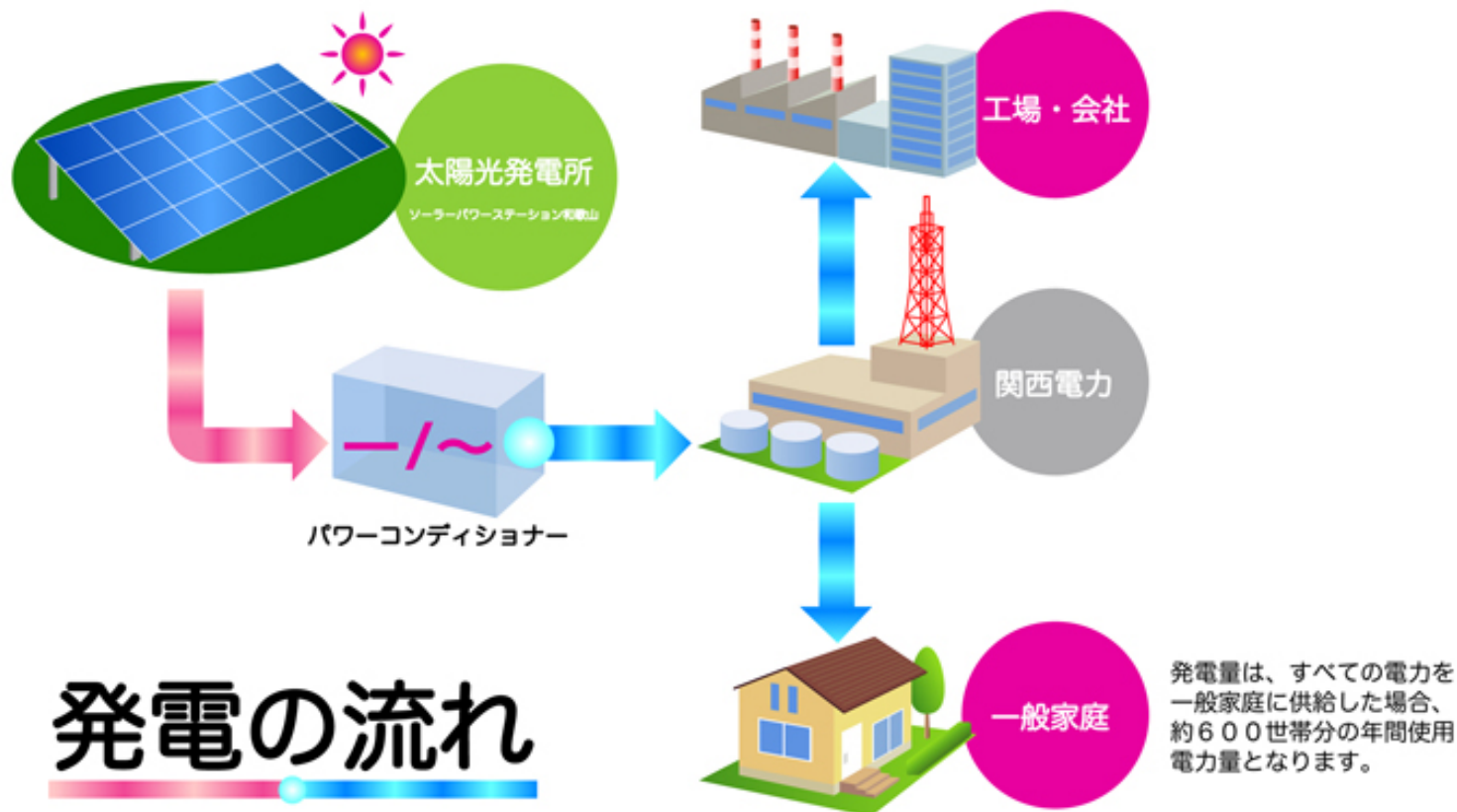


発電所名称	ソーラーパワーステーション 和歌山	
所在地	和歌山市梅原字馬居谷	
運転開始（系統連系）	2012年11月	
太陽電池	モジュールメーカー	サンテックパワー
	種類	多結晶シリコン
	最大出力	290 W / 枚
	パネル設置枚数	6,984 枚
PCS	メーカー	日立製作所
	ユニット定格容量	500 kW・・・3台、490 kW・・・1台
	変換効率	97.0%以上（最大 98.0%）
発電所	最大出力	1,990 kW
	連系電圧	6,600 V
	推定発電電力量（年間）	約 230 万 kWh
	CO ₂ 排出削減量（年間）	約 950 t（関西電力 2011 年度の調整後排出係数による）
	敷地面積	約 2.9 ha（約 29,000 m ² ）

設備概要

太陽電池で発電した直流電力を PCS（パワーコンディショナー）で交流電力（440V）に変換し、さらに変圧設備により、6,600V に昇圧して関西電力に連系しています。

- 太陽電池パネルの設置角度を 10 度とし、設置面積の効率化ならびに経済性効率を最大限に高めるとともに、風圧加重を軽減しています。
- 雑草を抑えるため、クローバーを播種しています。



発電の流れ

ノーリツ鋼機の主な環境保全活動



各種緑化活動

地球環境の保護・保全の観点から社員全員で積極的に手入れに取り組むなど、本社施設内の緑化活動に努めています。



社屋内照明のLED化

消費電力を抑え、二酸化炭素の削減につなげるべく、社屋内照明のLED化を推進しています。



風力発電設備の活用

地球温暖化対策の観点から2003年に風力発電設備を設置。工場で使用する電力の一部を代替することで二酸化炭素削減に貢献しています。